

# 京橋の印刷

6月20日1985・No.60

東京都印刷工業組合京橋支部  
〒104 東京都中央区新富1-16-8  
日本印刷会館3F 電話 552-1855

編集 神林克明  
尾島賢一郎



## 印刷の歴史

副支部長 水野雅生

西欧諸国に製紙術が普及するまでのあいだ筆記用具として主役をつとめたものがパーチメント(羊皮紙)である。

このパーチメントはパピルス紙とのあいだに逸話がある。エジプト王プレトマイオスとその頃小アジアのベルガメン(パーチメントの語源になる)の王エウメネス二世とのあいだに図書館建設について猛烈な競争が行われた。当時アレキサンドリアの図書館の司書長をしていた書誌学者のアリストファネスをエウメネス二世が自分の宮廷文庫の司書長として迎え入れようとしたことから争いがおこり、これが原因となってエジプトからのパピルスの供給が停止された。困ったエウメネス二世は羊や山羊や小牛の生皮を石灰水で処理し、パーチメントやベラムを作りだした。羊皮紙はパピルスのように卷子本にしかできないものにくらべ、非常に丈夫でコーデックス形式の冊子本にすることができたため、次第にパピルスを駆逐してゆき、紀元前二世紀から製紙術が普及されるまで広くヨーロッパやアジアで使用された。

(水野プリンティング・ライブラリー館長)

# 昭和60年 東印工組京橋支部通常総会開催

於・東京都勤労福祉会館

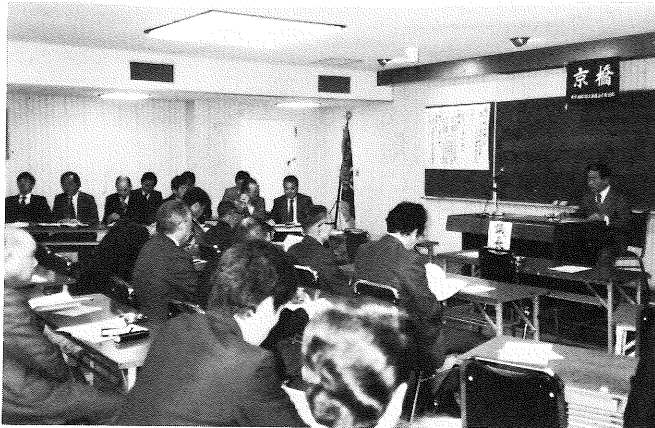
四月十八日(木)



報告をする支部長

前夜来の雨も午前中であがり、通常総会の始まる午後5時半迄には、一日の仕事を終えた支部員の方々が続々と集合して定刻10分過ぎに、神林副支部長の司会により開会を宣せられ、まず小葉支部長が開会の挨拶をかねて事業報告が次の項目について述べられた。

- 1、本部施策に対する協力
- 2、各本部事業委員会への参加
- 3、第3回中央区工業文化展の開催
- 4、印刷需要拡大研修会の開催
- 5、支部事務所の改装
- 6、京青会との合同行事
- 7、「京橋の印刷」の発行



中山議長の進行で議事もスムーズに進行

「今後も変化の激しい業界環境に対処するため支部員相互の交流や研修を通じて支部活動を推進していきたい」とあいさつを述べた。続いて議長に中山英男氏、総会書記に森山哲



出席の各支部員の方々

雄氏を選出して議事に入り、第一号議案の昭和59年度事業報告、第二号議案の昭和59年度収支決算報告がそれぞれ小葉支部長、水野副支部長により説明された後、挙手で承認された。続いて同監査報告が宇津木・福田両監査より発表された。続いて第三号議案昭和60年度事業計画が長島副支部長、第四号議案昭和60年度収支予算(案)が水野副支部長によってそれぞれ説明され



た。

昭和60年度重点施策

- 1、支部会議室を利用した組合員間の交流
- 2、支部主催による研修会、講演会の実施
- 3、「京橋の印刷」の刊行
- 4、構造改善事業の推進
- 5、地場産業振興ビジョンの施行
- 6、本部実施事業への参画、具申、協力

以上をもって議事が全部終了した事を中山議長より宣せられた。引続いて来賓挨拶として東印工組、松島義昭理事長があいさつに立ち、苦しい組合財政をご理解頂き四年ぶりの組合費の値上げを行わなければならないと事情を説明、又東印工組30周年記念事業の一つである大運動会への理解と協力を求めた。このあと小宮山支部相談役より、支部事務所改装の記念品購入にと、顧問・相談役・参与の有志23名の目録が小葉支



石曾根本部常務理事による乾杯



児玉相談役により中締めを行う参加の方々



宇野京青会会長による大締め

の内に立食パーティを楽しみ、本年は総会の開始時刻も終業後にしたため、出席者も多く105名もの多数で会場が狭く感じられる位でした。懇親会は飲物も豊富に用意されたせいか、児玉相談役による中締め後も歓談は続いて、最後に京青会の宇野会長が音頭をとる大締めをもって八時過ぎにやっと幕を閉じた。

部長へ手渡された。これにて総会は全部終了し室田副支部長より閉会が宣せられて、懇親会へと席を移した。  
懇親会は六時過ぎより、白橋副支部長、増田地区長の進行により進められた。石曾根本部常務理事の発声で乾杯をして、一同盛り沢山の料理の前に、それぞれグループを組んで和気藹々

### 昭和59年度工業優良従業員表彰式

於 中央会館

主催 中央区・中央区工団連・商店街連合会

去る2月19日、工業優良従業員の表彰式が行われ京橋支部から6社、21名の15年以上勤続の優良従業員の方々が表彰を受けて、横関区長から代表へ賞状と記念品が手渡され、その労がねぎらわれました。一度受賞された人は再度表彰されませんが、今年度も12月末に募集されますのでふるって参加される事をお願いします。



尚30年以上経営に携わっている工業優良事業主の表彰もありますので年末に申請下さい。

### ”組合加入のおさそい”

”ご協力を”

中央区内で印刷業を営む同業者の皆様と共に手を取り合ってこれからの印刷を考えてはいか

がですか。東京都印刷工業組合京橋支部では、小葉支部長を始め組合員の皆なが未加入の方々の加入をお待ちしております。組合では、  
◎印刷組合に加入すると、多くの仲間と知り合いになれるので、仕事の交流、同業者との友好関係を保てます。  
◎広報紙「日本の印刷」「東京の印刷」「京橋の印刷」など配布され新しい情報、労務、技術、資材その他の入手が楽にできます。  
◎講習会、研修会その他勉強の出来る会を開いて、常に正しい知識を充たすことができます。  
また、公害、水質、有機溶剤管理者および技能検定などが実施されており、有益である。

◎組合では、不慮の出来事に備えて、有益な共済制度があり、従業員の表彰なども行なわれております。

◎中小企業金融公庫、商工組合中央金庫等政府系の金融機関からの融資が受けられます。なお組合の小口融資、三井銀行との無担保融資なども利用する事が出来ます。

◎これらの外にも本部、支部、地区において、その時々合った勉強会講習会、また工団連一泊研修会等々数多くの行事が行われています。中央区内の印刷業の皆さん、明日のために組合に加入して、業界の刷新に協力しましょう。  
(室田小企業振興対策委員)

▼木製衝立(ついたて)差し上げます。

京都支部改装後、不用となりましたものです。長さ1m90cm、高さ80cm位。2個あり。

## 対話へのかけ橋

1枚の封筒にも  
大きな使命が  
かせられています。



# 山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代  
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

すいせんのことば 山口封筒さんは納期正確、トップの指導が良く営業部社員は非常に仕事熱心で責任感が強い。

八丁堀地区 ㈱三田村印刷所 三田村桂太郎



需要開発の発想

「O・A機器の普及と今後の影響」

60年3月7日 於 中央会館 中央区工団連主催

講師 ダイヤモンド社社長 川嶋讓氏

変革化する産業界

本日はお忙しい中を時間を頂き、恐縮です。これからお話しする事がお役に立てば幸甚です。さて、出版社と印刷業界との関係は、昔に比べるとパイプが細くなりつつあります。紙等は各社そうですが、独自の紙をすいてもらう等いろんな事をやりますが、それなりにメーカーも代理店もそここのマージンを取れるでしょう。又紙業界は寡占ですし、ある程度の生産調整をすれば価格を維持できるのでまあまあですが、印刷の場合は全体的にみて今、苦しいだろうと思います。実は苦しくなるのはこれからだろうと、私はみています。ちなみに今ダイヤモンド社の中に編集部だけで何十とありますが、各編集部に一台ずつワープロを導入しており、いろんな活用をしています。昔ですと社内の書類はちよつとした大きな会議をやる場合は稟議書を出したり、タイプをしたわけですけど、今は同時に各部署で自分でワープロを打ちます。それ

をどん／＼コピーしてしますので、その分だけ明らかに外に出ていく仕事は少なくなっています。それによつて我々の会社自身が得をしているのかといえ、コスト的には得になっているとは思いません。ワープロのレンタル料や紙代、それに、ある一定の人間がそれに関わるわけですから。にも拘らず会社にとってはこの方が効率はいいのです。つまり仕事のスピードやいろんな情報の伝達というものはきわめて合理的に早くできます。少々のコストアップも会議の時間が短縮できることが、レポート作成の時間が早いとかで、コスト的に廉くつくというわけで普及する。そして非常に面白いのはワープロをどん／＼駆使して使っているのは三十才前後でして、四十五才すぎた方は大体あまり触れたがらない。本音をいいますとうっかり触れて、ピーなんて音がしますとこわれたのではないかと思ったりして、そんな発想なのです。だから解るわけがない。

業界の繁栄とともに歩む

- 東印工組斡旋融資取扱
- 東印工組小口融資取扱
- 全印健保指定金融機関
- 印刷厚生年金基金払込取扱

文化産業信用組合 京橋支店

〒104 東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代)

すいせんのことば 組合関係一切をお願いしています。地域社会に密着した金融機関として大いに利用させてもらうつもりです。 新川地区 金山印刷株 金山耕二

山桜製品



株式会社

山桜

本社 東京都中央区築地3-2-9  
 電話 542-8511 (大代)  
 工場 東京都昭島市大神町1046番地  
 支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有  
 墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪

すいせんのことば 商品はグッドで値段はピタット。営業マンはスラット会社はハイルック。だから、使いたくなる山桜製品。 新富地区 神林印刷株 神林克明



便利になった。だから我々個人レベルでは不自由を感じていないのですが、実際にはこれだけ瞬時にいろんな事ができるようになりますと、今迄は日本中どこでもすぐに電話がかかるようにしたいというのが世の中のニーズだったわけですが、今度は、うちだけのグループの中で、或はうちの営業のネットワークの中で、或は取引関係の中で独自の有効的な電話の使い方をしたいという訳で、ただ単に電話をするのでなく、電話回線をうまく使いたいというニーズが出て来た。それは客により使う中味が違うものからから種々な要望が出てくる。そうなるといかに電々公社でも、一つの種々雑多な注文に應ずるなんて全くできないか、又非効率きわまりない。そこでいろんな会社に競争させて、そういう配線を使う機会を与えてやる事によって、どの商品流通ではどが強いとか、いろんな分野に機会を与えて、外国の要請にも応じられるようにし、サービス提供できるようにしないと、世の中のニーズに対応できないというのでこうなったのです。世の中は今技術が進歩し、しかもニーズが多様化してくるとどうしても従来の決りきったパターンだけでは対応できなくなってきた。これが基本なのです。

これと同じ様な事があらゆる業界にあるわけです。それについていけるところとついていないところではこれからわく／＼と差が出る。我々は皆今日の仕事の方が本音としては先なのです。本日もこの木曜日忙しい時に一時間半もつぶしてくるより、ただでさえ大変な時だから

ら注文とりに行った方が目的にはいいはずなのです。本音として皆そう思っている筈です。ところがやはり今日や明日が出来ても来年、或は三年後という事を考えた場合にはやはりその基本の土台がぐらぐらゆるぎ始めていると、いまそこに手を打っておかないと、気がついた時には全くもう收拾がつかなくなってくるという時代に差し掛かっていると思うのです。皆さんは印刷の業界の方が多いと思うのですが、私はいろんな産業をこの二、三十年近くみてきてますけれども、まあ激しくも変わるものだと思いますね。

三十年前の一位が三十年後の一位でありえた例はないのです。三十年間もスパッとこれない三十年間といえは世代の交代の期間です。昭和三十年代の産業で皆がそこへ入りたいたいっていた産業は何かといえ、砂糖とかセメント、硫安の三白時代なのです。今頃砂糖業界へ入った人は、ろくに、ポナスはもらえない。だって利益がないのですから、そうやってどんどんと変ってゆく。今や自動車の全盛時代だといわれていますが、これから十年後今の走っている車の数が倍になるなんて考えられない。日本の国土が倍にならない限りとてもそれは無理で、大体、数が多すぎる位で減らして貰いたい位です。自動車産業でも国内ではこれからの成長産業だと誰も思っていない。ではトヨタは栄えているがどうする。だがトヨタも十年後栄えている利益の半分以上は、外国で生産、外国で売った利益で計算すればもっと増えている。しかし日

プロセスインキの最高峰

SPACE COLOR

**CAPS-G**

 **大日本インキ化学**

**京橋製本協同組合**

理事長	村松敏一
副理事長	豊田政國
"	長尾博二
専務理事	城所虎雄

すいせんのことば SPACE COLOR CAPS-Gは、使い易さ、鮮やかな色相、すばらしい光沢の三拍子揃ったインキです。

すいせんのことば 安心してたのめる。信用ある地もの製本組合をご利用ください。

新川地区 伊坂美術印刷(株) 工場長 辻 景虎

八丁堀地区 信濃印刷(株) 児玉正己



川嶋講師の話真剣にきく参加者

呉服業界、日本酒業界、旅館業界とは非常に体質が似ている。ある意味では印刷の業界もそうです。軒並み皆古い、又或る意味では地場産業的な性格が非常に強い。それからもう一つは保守的な部分が意識的、無意識的にどうしてもある。伝統が古いという事は正しくそういう意味

本の国内だけみたら絶対に倍以上に台数が増える事はあり得ないのです。そういうふうにごんぐと産業が変っていく、しかもそのスピードが技術革新によって速くなっていくという事を我々は常に頭の中に入れておかねばならない。私はよくいろんな業界に行きますが、中でも

で体質が古い。呉服業界では今から十年前、新潟県の十日町で第一回の和装サミット大会を開いた。

そこへは織元から流通、小売りとあらゆる段階の業者が集った。私は講師として参加しました。大体、昭和四七年頃が日本の呉服のピーク時でした。当時は戦後生れの人が成人式をわつと、迎えて皆が振袖を作ったのが四七年頃でピークでした。

その後オイルショックがあつてずっと不景気が続いた事もあるのですが、今日極めて大胆に言えば、売れている件数はそのピーク時の三割―四割に減っている。普通の業界なら軒並みつぶれますけど、その前に新聞も騒ぎ出す。又業界も騒ぐ、がその割にあまりそんな声を聞かない。業界内で困ったくで集りも終りになってしまう。前に進まない。似たような話がやはり旅館がそうです。今時、ひなびた温泉へ行ってお湯につかるうかという人はそんなにいないわけです。旅館といつてもそこはテニスコートがあるか、プールがあるかという事になって、どちらかというリゾートホテルのイメージなのです。今の若い人達の旅先の泊る所は。：

その代り考えてみれば非常に合理的にできています。普通の旅館は税込み一泊二食一万五千円と、食べようが食べまいが決っている。リゾートホテル等は食事を中で食べると高い事は皆知ってますから外へ食事をしにいく。彼らの場合旅館でも行って皆と食事をしよう等という人はいない。何とか高原へ行ってみよう、旅行先

爽やかにあざやかに  
気品ある白……

CCP ニューホワイト

十條製紙

本社 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)  
TEL (03)211-7311 〒100

すいせんのことば 十條製紙の製品は安定性・作業適性など優れており安心して愛用している。

新川地区 三好印刷株 三好 徹

名刺が刺き筒で簡単にカレンダー

業界のトップメーカーで  
全国で一番よく使われている。

TRADE MARK

ハート株式会社

東京支店	〒104 東京都中央区明石町1丁目25番地 電話(03) 542-2721番(代表)
東京東支店	〒135 東京都江東区冬木15番10号 電話(03) 641-1153番(代表)
東京西支店	〒166 東京都杉並区高円寺南2丁目37番4号 電話(03)316-2151代表
東京南支店	〒140 東京都品川区東品川3丁目26番4号 電話(03)450-1911代表
東京北支店	〒171 東京都豊島区要町3丁目14番5号 電話(03) 959-3131番(代表)

すいせんのことば ハート㈱の営業さんは、なかなかの商売熱心です。特に若い沢野君は小まめに動き、品質も

優れています。 湊地区 (株)三和印刷社 市川仁作



ではちよつとかつこのいい所へ泊ろう、だけで無駄な金を使わないから、ホテルで食べる奴はバカだとなって外で食べるわけですが、一泊二食とセットされて注文も出来ないような所へは行かないわけです。そして今どんく旅館の客というのは減っているわけです。その代りちよつとした所にビジネスホテルや民宿みたいなのができてサービスマンも仲々いいというので旅館の魅力が減っているのです。と同様に日本酒業界も同じです。

日本人は日本酒でなきゃといつても、今の若い連中はもうウイスキーや焼酎、特に最近焼酎が増えており、多様化している。我々の若い時は学生時代はトリスで、学校を出れば思い切り飲もうと思つてますと次はダルマに変わってきた。今の若い連中はそういうふうな世代別、階級の飲み方をしないのです。自分が一人で飲む時は一番安いレッドの大壺、柄のついたのを、イッキ〜とがぶ飲みしているわけです。

同じ人間でも、昔はあの人はリザーブ、あのクラスはダルマ、彼はまた角壺という区別があったが今はいろんな種類を組合せて飲むようになった。いづれにしても世の中の生活が洋風化している。戦後生れの若い人が増えるにつれて、アルコールも日本酒よりウイスキー、ビール、又焼酎がどんく増える。所が人間の数は戦争の直後は別にしても、大体一億台になればそんなに増えるわけはない。ましてや一人が毎年、どんどん余計に飲む事はないわけです。サ

ントリーが毎年一割ずつ必ず伸びるわけではない。大関、月桂冠にしても斯り。

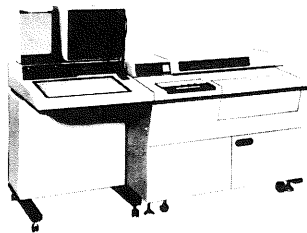
各社が毎年伸びていくには日本中が皆アルコール中毒にでもならない限り消化できるわけではない。日本人の統計をみればわかりますが、日本人のアルコール取得量というのは毎年決っている。一人当りの量が決つていけばウイスキーになるかビールになるか、日本酒かと奪い合いなのです。戦後ずっとその傾向は表われている。この外にも最近呉服でも女性性は皆ジーンズをはいており、大体、自分の家の娘に着物を着るといっても、一人では着れない事を皆知つてますから、又たまに美容院かどこかで着付けてもらつても、二時間もすればもう着替えていいかと必ずいいます。どうしてだと聞けばきゆうくつで良く食べられないからだという、そしてジーンズに着替えて生き返つたようになる。

そうすると呉服業界はどうも日本の娘は着物を着る事ができないのは、何故だろうとなる。それは最近はどこも家庭は核家族化して皆親やおばあさんと離れて住んでますし、又親自身も中には着付けを知らない人が多いわけですから、核家族化になるとその家の文化の伝承というのは段々できなくなつてきます。近所に住んでいればまだ行つて教えてもらえますけど、遙か田舎に住んでれば、その家のしきたりや文化の伝承はできない。

だからおばあさんの代で終つて若い母親は自身着付けができないのであまり着ない。従つて

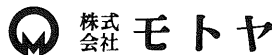
## 豊富な組版ソフトが付加価値を増大する!

### 電子編集組版機 WP-6000



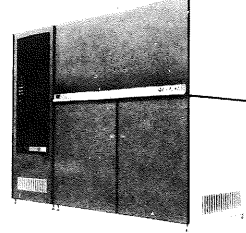
コンピュータに豊富な組版ソフトを搭載し、今後の文字組版の主流を形成するモトヤ自信の最新鋭機です。

御社も、業務の質の向上による付加価値の増大を達成なさいませんか。



株式会社 **モトヤ**  
 大阪 大阪市南区南船場1 10 25 ☎(261)1931 ☎542  
 東京 東京都板橋区中丸町10 ☎(959)0123 ☎173  
 福岡 福岡市博多区古門戸町8-7 ☎(291)8605 ☎812  
 横浜 横浜・名古屋・神戸・熊本

### 電算植字機 ビデオジャムシステム



すいせんのことば 何よりも嬉しいことは、印刷のことをよく知った上で、こちらの身になって相談ののってくれることです。特に、私共の会社にこまめに足を運んでくれる営業マンの堀内君は、なかなかの好人物で、熱意がひしひしと伝わってくる点など、各社の営業の学ぶべきところと言えるでしょう。

湊地区 株大成美術印刷所 工場長 関本明弘

当然その娘に着物のよき等教えられるわけはない。人間はどん／＼増えていくが着る人は少なくなっていく。そこでこの業界が侵食されているのだという事を当然判って、どうしようかと対策を考えるようにならねばいけなかったと思う。それがとう／＼四分の一にまで減ってきて、追い詰められてから初めて和装サミットを開いた。

私にいわせますと大体二十年遅いと思います。同様な事が旅館業でもみえる。そこで全部共通する事は何か、自分達の業界の中では皆昔なりに一生懸命やっている。所がそういう新しい事を自分達の業界の誰かが変ぼうして新しい事を始めるなら判りますが、全く関係のない他所の資本が入って洋服でいえば安い値段でできる。

他の関係のない資本や業界から入ってきて、気がついた時にはまわりの方から外濠を埋められて危くなるといったふうにいるんなマーケットの変化についていけなかった。その時が問題で今になって誰が困っているかといえ、今偉い人達は困っていない。彼らは十年も二十年も社長であったり理事長であったりするわけではないので、今困っているのは追い込まれている四十才代や三十才代の二世、三世の跡継ぎなのです。これじゃだめだと騒ぎ始めています。何で今迄気が付いていながら具体的な手だてがされなかったか。その理由は二つ、一つはそう簡単に解決できる問題ではない事、それよりも同志間の纏まりが大事だからです。

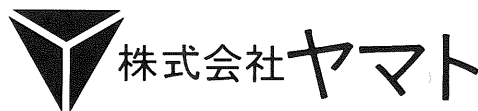
それからもう一つはリーダースhipをとって

纏める人がどうも出なかった。いざ何かやろうとしても必ず足を引っばる人がいる。これは商店街をみてもよくわかります。誰かが率先して引受けても各論に入ると必ず足の引っ張り合いをやる。日本中のあらゆる商店街に共通のパターンです。そしてそんな悠長な事が許されるのかといえ幸か不幸か喰うには困らないのです。

何せ伝統産業ですからおじいさんの代からの受継いだ財産があるからです。そうすると差し当って土地代ただ、家賃ゼロ、あとは親子で働いた分は月給ゼロ、人件費だと思つてませんからいくらでもやりくりできる。本当に喰えなくなつたら必死になって働くのですけど、大変だ大変だという程にさんざん深刻な話をして、さて今週は久しぶりだからゴルフでもやろうか、という話になつちやうのですから、要するにそれは何故かという和本当の意味で追込まれていないわけです。それが今いろんな業界の中で共通している事です。本当の意味の危機感はない。理屈としては考えていますけど自分のものとして受けとめてはいないのではないかと思います。

自分の息子にこの商売を継がせますか、或は誰かやってくれる人がいますか、という問いに、まだ確たる思いが定められていないわけです。もし次の代にどうにか継がせたいというのであれば彼らのために可能な限りの手だてを今の内にしておかないとそれこそ最後にはとても收拾がつかない。これは一般論として全ての業界に通ずる問題ではないかと思ひます。(次号へ)

株式会社大和屋洋紙店は昭和59年 5 月21日をもって「株式会社ヤマト」に社名を変更し新社章を採用いたしました。



本店 千104 東京都中央区新富1-13-21 電話(03)551-8281 代表  
 中野支店 千165 東京都中野区沼袋1-19-15 電話(03)387-5401 代表  
 物流センター 千136 東京都江東区新木場3-3-8 電話(03)521-0596-0597

小さな物から・大きな物まで  
 いつでも・どこへでも

運 送 保 管  
 送 包 送 管

渥美運輸株式会社

東京都中央区入船 2 丁目 9 番 3 号

☎(552) 3 7 7 1 (代表)

すいせんのことば 王子製紙系列の名門企業だけあって、誠実な営業姿勢は他に類を見ない。信用できる会社だと確信しております。

新富地区 大東印刷工業(株) 花崎実

すいせんのことば 親切で小回りがきく、注意のいきとどいた運送会社として利用しています。

新富地区 日本精版印刷(株) 中村憲吉

京青会3月行事

### 印機買、モトヤを見学

三月九日(土)

京橋支部の二世の組織である京青会主催の行事に京橋支部からも希望者を募って、印刷機械貿易(株)東京事業部と(株)モトヤ東京本社の両社の見学勉強会が行われました。当日は小葉支部長も一行に加わって参加者23名は、10時過ぎ日本印刷会館前を貸切バスで出発し20分程で印刷機械貿易に到着、宮城荘三郎同社々長の歓迎挨拶に迎えられて、プラテンT型凸機のオフ版、T型オフTOM、TOKのスライド、素人の女子アルバイト嬢による実際の操作を見たり、実地に操作を試みる等、印機買の五百旗頭忠男営業本部長の説明に耳を傾けた。昼食後は、電算写植システムのコンボテックスの概要を中尾克太KDP課長から聞いたのち、各種の情報処理について見学を行った。同社を1時半出発、モトヤ東京本社に2時半に遅れて到着、早速古門正幸同社専務の歓迎挨拶に続いて、子会社の(株)デンシヨク、小松敬司取締役が「情報処理技術を取り込む事でニューメディア時代の印刷の需要



は無限に拡がる。現在ではシステムがほぼ完成して、先が読めるようになった。それまで試行錯誤をしながら多大の投資を行ったが、それがやっと実ってきた。これからはソフトウエアの充実と選択がポイントである」と15年の実績に裏打ちされた体験を披露して、今後、どんな事



でも相談して下されば、お力になります。と自信に満ちて語った。この後、同社の営業中の関西競馬新聞へのコンピュータによる予想状況や活字インパクト、CRT、レーザー出力自由自在のモトヤ電子編集組版トータルシステム、PIVAN、IPとして加入しているキャプテン等を見学して4時半過ぎ同社を辞した。一日で二社を見学という強行スケジュールのためか見学者もいささか疲れ気味でしたが、最新の先端編集組版装置をいろいろと見て、今後の印刷業界の変革について多大の示唆を受けた一日でした。なお、今回の見学のバス代は中央区商工課より補助を受けて、優良施設の見学を行いました。(編集部)

《輝き》と共に生まれた、最高級オフセットインキ

# TOYO KING Bright



色彩と印刷のあすを考える

## 東洋インキ

本社/東京都中央区京橋2-3-13 ☎03(272)5711

の Crews Pack

—まごころを封筒につけてご奉仕する—

株式会社 **ムトウ エニパック**  
 本社 東京都江東区永代1-2-1  
 電話 03(642)1141(代)  
 工場 栃木県下都賀郡野木町友沼  
 支店 城南・城西・本郷・浅草・文京  
 栃木・大宮・前橋

すいせんのことば 昨今はトータルスキナーの開発・で予定通り作業できて助かります。それにシリンダーが大  
 実用化を計るなど、我業界発展に尽くしてくれており、間には必ず来てくれるのも、サービスが行き届いているか  
 その努力に敬意を表する。

新川地区 (株)久栄社印刷所 田島一弥

入舟地区 永井印刷工業(株) 小倉利明



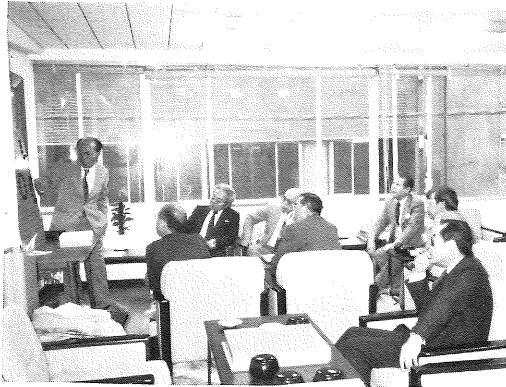
四月八日(月)当支部に

### 囲碁「親和会」が誕生!

— 新人を熱烈歓迎 —

小葉支部長をはじめ支部役員のみなさんからの熱心なおすすりもあって、このたび当支部に、「親和会」という「囲碁」の親睦団体が誕生しすでに発足いたしました。

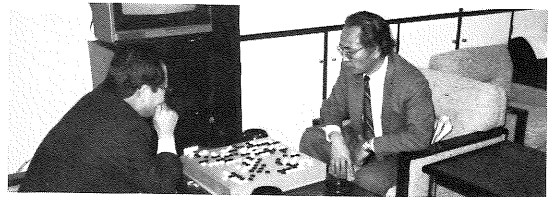
さる4月8日(月)に発会をかねて第一回の例会が、新装となった支部会議室で開かれましたが、「碁石を持つのは初めて」という新人など8名を含む14名が参加し、日本棋院天野雅文先生(四段)のわかりやすく・テイ・ネイなご指導ということもあってか、早々から予定を一時間ほどオーバーするハッスルぶりでした。



神妙に先生の解説に  
耳を傾ける新人?たち



さっそく「九路盤」(練習用)で基本のおベンキョウ!



先輩たちにはすでにその「風格」も見られる!?

この会は原則として第二、第四月曜日を定例日とし、天野先生の指導日は、しばらくの間第二月曜日のみですが(予算の都合上)、ほかの例会日には、先輩の「名人連」がやさしく手に手をとるように親切な指導?をあたることになっていきます。会費は年額二万四千元(前納)。会員は、都合により支部員またはそれに準ずる方に限定していますが、囲碁を通して会員相互の親睦を図ることも目的としていますので、これまで囲碁にあまり関心を持たれなかった方も、このチャンスにぜひ入会されるようおすすりいたします。

申込先 京橋支部 岩本書記宛

(552) 一八五五にデシワ

△正進社印刷・高橋記▽

紙の心をお届けする

# HAGA

HAGA PAPER CO., LTD.

## 株式会社 芳賀洋紙店

本社 / 東京都中央区新川1-25-7  
〒104 Tel. 03 (552) 9251 (大代)

杉並・仙台・高崎・名古屋・大阪・福岡

### 写真植字

# モリサワ

大阪本社—大阪市浪速区敷津東2-6-25 〒556 TEL.06-649-2151  
東京支店—東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 TEL.03-267-1231  
札幌・仙台・名古屋・京都・明石・広島・高松・福岡・鹿児島・横浜

すいせんのことば 王子製紙系列の名門企業だけあって、誠実な営業姿勢は他に類を見ない。信用できる会社だと確信しております。

新富地区 大東印刷工芸(株) 花崎実

すいせんのことば サービスに徹し、技術開発に真摯に取り組む経営理念はすばらしい。今後の限りなきチャレンジを期待したい。

新富地区 正進社印刷(株) 高橋茂

# 地区だより

## 新富地区総会

4月25日(木) 6時  
於 躍金楼

明治6年に創業、幕末の三舟の一人山岡鉄舟の命名によるといわれる名門割烹「躍金楼」は、新富地区の下真中にありながら地区会行事の中では、今回の総会が会場としての初登板。

一部を除き殆んどの会員会社から徒歩2・3分とあまりにも近いせいか、遅参2社を待つて総員15社中参加通知13社が出揃った6時10分に総会の開会がおごそかに宣言された。

規模は小なりといえども資料は大企業?並みで、通常の形どおり地区長より、59年度事業報告に始まり、60年度の収支予算説明まで審議の方はトントンと運び、全員の賛同を得て総会は無事終了した。

引き続き神林副支部長より、支部事業の目玉商品ともいべき会議室の大改装と有効利用のお勧め、また本部の60年度の施策の中で特に関心の持たれている賦課金の引き上げ、30周年記念大運動会等の説明、報告が行われた。

以上で堅いお話は切り上げて、大文堂印刷の新村さんの乾盃の音頭で懇親会の宴が始まる。

美人の誉れの高いお女将さんを先頭に、躍金楼選り抜きのお酒を先取りに、赤坂から応援にかけた妙齢のコンパニオンなどなどの交々のお酌に、話はずめばお酒もすすみ、つもる話もつきないままに、終宴のお時間ともあいなり、地

区会の若き長老、桜印刷の森永さんの音頭により目出度く三本で締めくくり、お開きとなった。(柴田記)



## 湊地区

## 湊地区勉強会

湊地区では2月15日、夜6時半から京橋支部にて、クスタ事務機(株)を招いて電子組版機を持ち込んでの勉強会を開きました。

湊地区組合員23名が参加し、クスタ事務機から提携の東芝FX500IIを展示して、実演しながら、サンプルとして配布された組見本について説明、質問等が交わされて好評でした。そして、今秋発表されるオフラインプリンタFX500APによる印画出力によるサンプルも回覧されて、印字品質の高精度、編集、校正における機能の多様化、操作の簡素化など電子組版についての認識を改めて研究する場として有益な一夜を過ごしました。

### 菊半裁にも、ハイデルベルグCPCと、 アルカラー湿し装置つき MO多色機(4色/5色)新登場。



**PMT** グラフィックアーツの総合商社  
**印刷機械貿易株式会社**  
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL 03(763)4141 千140

MOVPS-4色/両面兼用機  
+CPCI:印刷機遠隔制御装置

すいせんのことば 機械の材質がよいせいか故障がないので予定通り作業できて助かります。それにシリンダーが大きいので刷上りのよいのにも満足しています。約束した時間には必ず来てくれるのも、サービスが行き届いているからでしょう。

入舟地区 永井印刷工業(株) 小倉利明



くつろいで説明に耳を傾ける

月島地区 月島地区一年の歩み

室 田

この文を読まれる皆様に月島地区を良く知っていただく為に地区内の様子を一通りご紹介いたします。先ず月島地区は、中央区離島であること、現在の交通は、都バスのみで足の便が悪い点である。この月島で、佃1〜3丁目、月島1〜4丁目、勝どき1〜6丁目、豊海、晴海と、それぞれの埋立地の小島よりなっています。

このような土地で、月島地区12社の組合員はそれぞれの地に分布して営業活動を行っております。なお、月島地区では、毎月一回の地区例会が行われており、支部地区長会の報告、情報交換、その他各種の問題に話し合いを行い、

その解決に当たっております。また、地区で積立てを行い年数回の研修会、一泊旅行研修会などを行い懇親の実をあげています。

地区内青年部例会においても、研修会、ゴルフ会、旅行会等を行い、月一回の例会が実施されています。

では、本題の地区の1年を記載してみます。

◎59年4月26日 地区月例会 出席11名

場所 フジコート2階一室

一、支部地区長会における報告事項の伝達

1 印刷機械の耐用年数の短縮運動の実施とその展開について報告

2 組合員（地区員）の増強運動の実施と協力への要請が行われた。

3 印刷業の「中期ビジョン」の説明の実施  
石曾根本部常任理事の説明が行われた。

なお、「中期ビジョン」を地区費にて購入、全員に配布する。

4 地区役員の選出について話し合いが行われた（内定）。地区長は長正社印刷株式会社

の増田社長に決定、幹事選任は、増田新地区長に一任する。

二、地区研修、懇親一泊旅行会の実施について  
安西氏より説明が行われた。6月23日24日の

2日間で千葉県の鴨川グランドホテルと決定したとの報告。

その他情報の交換が行われた。

◎59年5月25日 地区月例会 出席10名

1 本部費、支部費、共済費の徴収が行われた。つづいて「虹」の購読料の集金も行われた。

二、支部地区長会における報告

1 5月11日に実施する支部通常総会について報告が行われた。

2 中央区工業団体連合会で実施する一泊研修旅行会への参加について、申込書の配布と参加の要請を行う。

その他情報交換および雑談に入る。

コンピューターに関するホーム印刷についてその対策に関する件

◎59年6月7日 地区月例会 出席11名

京橋支部59年度通常総会において、支部執行部役員（支部長以下副支部長、監査）を決定する。

地区においても正式に地区長・増田長正社印刷（株）社長、幹事に（有）岸印刷所専務、（株）美山堂鎮目専務とそれぞれ決定就任する。（私としては、支部、地区においても若い執行部で先行が楽しみである。）

一、支部地区長会における報告。

1 支部内における担当の選任、総務、会計、支部報担当などの決定について

2 本部委員についてそれぞれ選任決定した当地区では、本部常任理事に八千代印刷（株）の石曾根社長、小企業振興対策委員に室田印刷（株）の室田委員、事務用委員に増田委員

地区長が選任された件について報告された。

3 京橋の印刷発行に対する記事の担当割当てについて報告（月島地区の担当は1月）

4 組合員の印刷健康保険の加入について説明あり、加入希望者は申込書を支部事務局まで提出する。



二、月島地区の年度決算報告、事業報告が行われた。続いて、地区研修一泊旅行について、細部の打合せが行われた。

◎59年6月23日～24日

月島地区一泊研修旅行会が行われた。(地区員の親睦を一層強くして帰る。)内容は、京橋の印刷に掲載済みです。

◎59年7月24日 地区月例会 出席10名

一、支部地区長会における報告

1 支部名簿の発行について、協賛広告の募集について会員の皆に協力下さるよう依頼があった。

2 ノーカーボンの下紙の値上げについて、組合本部としては値上げの話し合いに応じないとのこと。

3 京橋支部における新年臨事総会の会場決定について報告あり。

二、情報の交換が行われた。

月島地区において、組合員の遊休設備の有効利用について意見の交換が行われた。

◎59年8月9日 地区月例会 出席11名

一、支部地区長会における報告

1 84年、印刷の科学博の実施についての協力の要請あり(8月24日～28日まで)軽食券の発行(一枚500円)の割当販売について、当地区に60枚の割当です。地区員皆々様に最大のご協力をお願いする。

2 中央区工業文化展の準備状況についての報告が行われた。

3 支部名簿に協賛広告の協力を、また組合

員広告もご協力下さい。

二、情報交換及び暑気払いの会が行われた。

◎59年9月21日 地区例会 出席12名

一、支部地区長会における報告

1 支部研修会に、キャラバン隊研修の実施について協議した。

2 中央区工業文化展への協賛金の協力についてお願い。

二、月島地区においてのキャラバン研修会の実施について検討する。

◎59年10月18日 地区月例会 出席10名

一、京橋支部においてキャラバン研修会の実施を決定した。

二、月島地区でのキャラバン研修会の実施を決定。地区員および地区青年部10会共催す。

◎59年11月8日 地区研修会 出席26名

キャラバン研修会を実施する。月島区民会館

◎59年11月15日 地区例会 出席11名

一、支部地区長会における報告

1 組合本部において、組合創立30周年記念事業として、大運動会の実施の計画について報告あり。

2 組合で実施する調査票等の提出について、特に協力の要請が行われた。

二、地区忘年会について打合せ。

◎59年12月5日 地区月例会 出席10名

一、支部地区長会における報告

1 新年臨時総会への地区員の参加の要請がなされた。なお会費は、一八、〇〇〇円である。

2 支部会議室の改修の件について報告が行われた。

二、情報交換。続いて、59年度の忘年会が行われた。(忘年会の様子は、別記事にて掲載)

誠に雑筆ではございますが、月島地区の一年間の歩みを記してみました。私達にとって何らかの思い出になれば幸いです。

なお、月島地区青年部10会では、ますますの発展向上を期して、月に一度は月例会を開き互に研磨と懇親の実をあげており、かつまた、研修会、旅行会、ゴルフ会等が行われ、地域の輪を拡げ交流を深めている。支部長を始めとする諸先輩の皆々様によるしくご指導の程お願い致します。

## 支部の動き

3月5日 本部支部長会、於日本印刷会館

3月7日 中央区商工課主催講演会、「O A と

その対策」、講師ダイヤモンド社々長、川

嶋讓氏、小栗支部長、工団連役員等約30名

出席。(本文参照)

3月9日 京青会主催「印機買、モトヤ見学会」、京青会員及び支部員23名参加して最

新組版機器やO A ソフト等を研修、見学。

3月12日 部長・監査・地区長会、於支部室

。本部連絡事項(主たる報告について)

1、組合加入第一次(59/9～59/11) キャンペーン結果、60/1月現在43名、17.1%達成。

2、ファクシミリの一括共同購入について。

3、60、61年度総代改選について、320名。当面する支部事業について

1、60年通常総会4/18(木)、東京都勤労福祉会館にて開催予定、4/10迄に事業報告書作成配布、参加予定100名。今年度の来賓は本部長のみ。京青会は5名程招待、コンパニオン8名。

3月26日 臨時部長会、於支部会議室

総会資料、59年度決算、60年度予算案の検討を行う。事業報告書の検討。

4月3日 支部会計監査、於支部会議室

4月4日 本部長会、於日本印刷会館

小薬支部長出席し協議を行う。

4月11日 部長・監査・地区長会、於支部室

。本部連絡事項

1、60年度第2四半期より本部賦課金10%値上げの意向、一社月額約五百円。総代会で採決予定。

。当面する支部事業について

4/18(木)支部通常総会、約100名参加の予定。長寿者の集い6月開催予定、京橋会館。支部会議室使用料金の算定について。

・地区会等午前・午後・夜間各二千元。  
・支部員等午前・午後・夜間各一万元。  
・一般は午前・午後・夜間各一万五千元。  
その他委員会報告等。

4月18日 支部通常総会開催、於勤労福祉会館  
合計105名参加、会費3千円。本文参照。

4月23日 京青会定時総会、於築地スエヒロ、小薬支部長、白橋・長島・室内各副支部長出席して懇談する。

5月9日 中央区工団連正副会、於区役所 小薬支部長出席して協議。

5月13日 「京橋の印刷」編集会議、於支部

神林・尾島編集委員が6月号を協議する。

5月17日 部長・監査・地区長会、於江戸銀新館、会費五千元、12名出席。

。本部連絡事項

1、30周年記念事業、参加者一人二千元を各支部にて負担願いたい。

2、事業者台帳・構改調査表の未提出者は5/末迄に提出を督促する。

。当面する支部事業について

6/12、長寿者の集い、於京橋会館、会費三千元、記念品の選定。

5/21、本部総代会、賦課金値上げ問題等について支部意向の検討。

6/16、中央区工団連主催一泊研修旅行参加者募集、京橋支部60名枠あり。

他ファクシミリ一括購入の件等協議。

5月24日 製本京橋支部通常総会、於勤労福祉会館 小薬支部長出席し挨拶する。

5月29日 中央厚生事業協組通常総会、於銀座 キヤピタル、小薬支部長来賓出席する。

組合員の移動

脱退組合員(59/10/60/4)

(株)篤信社、磯田篤氏(湊地区)

正栄堂印刷所、鈴木教生氏(入船地区)

栄新印刷(有)、金子玉男氏(新富地区)

秀江堂印刷(株)、堀江和雄氏(築地地区)

(株)栄商事、照石栄氏(湊地区)

転出組合員

三和商工印刷(株)、三輪哲夫殿(新川地区)は江東支部へ転出しました。

お悔み申し上げます

1月8日 新川地区、(株)朝川印刷社会長、朝川真三殿が御逝去されました。

1月15日 湊地区、(有)宏洋社社長、湯浅熊五郎殿が御逝去されました。

1月25日 銀座地区、(有)三青社社長御母堂、竹内たき殿が御逝去されました。

3月13日 湊地区、(株)越州社社長厳父、加藤義明殿が御逝去されました。

3月17日 築地地区、熊谷印刷(株)社長御令聞、小泉為子殿が御逝去されました。

4月2日 京橋地区、丸栄(株)社長御母堂、安田安恵殿が御逝去されました。

4月14日 湊地区、(有)ミナト印刷社社長、中村豊次殿が御逝去されました。

4月26日 築地地区、大興印刷(株)社長御母堂、佐野いせ殿が御逝去されました。

5月1日 入船地区、(株)協進社印刷所社長御母堂、板嶋婦美殿が御逝去されました。

5月4日 八丁堀地区、宮間印刷(株)社長御母堂、宮間ミツ殿が御逝去されました。